

## 鶴見大学仏教文化研究所紀要第9号・表紙類、目次、奥付等

雑誌名	鶴見大学仏教文化研究所紀要
号	9
発行年	2004-04
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1646/00000460/">http://id.nii.ac.jp/1646/00000460/</a>



# 鶴見大学佛教文化研究所

## 紀要

第 9 号

平成 16 年 4 月

鶴 見 大 学

BULLETIN  
of  
THE INSTITUTE OF BUDDHIST CULTURE  
TSURUMI UNIVERSITY

No.9

April 2004

CONTENTS

The IBC Annual Lecture:

Don't be afraid!—Fear and Religion—  
..... Nobuo SUGAWARA... 1

Articles:

On what the fire brought to Soji-ji—an investigation into the influence of  
the fire broke out in 1806 (1)  
..... Joten NODOMI... 27

A Study on *Ruijyumyogisho* comparing the Sainenji Version with the  
Kanchiin Version—Explanations Written in Katakana Missing in the  
Sainenji Version— (2)  
..... Kyoji KOBAYASHI... 69

A Comparative Study of Three *Shingis* of Monthly and Annual Routines in  
Zen Monasteries  
..... Shozen OZAKI... 99

Miscellanea:

IBC Constitution and Prospectus, Regulations, and Annual  
Reports of Activities  
..... 129

*published by*  
Tsurumi University  
Yokohama, Japan

# 鶴見大学佛教文化研究所

## 紀要

第 9 号

鶴 見 大 学

\*題字  
所長 高崎 直道

# 目次

## 〈公開講演〉

『恐れることはない』……………菅原 伸郎……………1

## 〈論文〉

江戸末期における總持寺の実情(一)……………納富 常天……………27

—文化三年の火災と再建を中心として—

西念寺本類聚名義抄における増補と脱漏……………小林 恭治……………69

—西念寺本にないカタカナ注記について—(二)

月中・年中行事清規三本の紹介……………尾崎 正善……………99

—『南禅諸回向』・『建長寺年中諷経並前任記』・『瑞鹿山圓覺興聖禪寺月中行事・年中行事』—

## 〈雑纂〉

平成十五年度 活動報告・研究所概要・研究所規程……………129

## 編集後記

平成十五年度の『鶴見大学仏教文化研究所紀要』が出版に上がりましたので、お届けいたします。本紀要には、公開講演会における元朝日新聞「こころのページ」編集長・菅原伸郎先生の「恐れることはない」の講演録および三編の論文が掲載されております。所員の各論文は、日頃の個別研究の成果を纏めたものです。ご高覧の上、忌憚のないご意見、ご批正をいただければ有難く存じます。

この一年も、国の内外ともに多事多難でした。総持学園は、今年、創立八十周年の記念すべき時を迎えます。この好時節に当たり、所長以下、私ども所員一員は、現実をしっかりと見据え、研究・教育への真摯な取り組みを通じて、世界平和の実現に向けて一歩を進めるべく努力していききたいと願っております。

本研究所の活動に対して、読者および関係者の皆様の更なるご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

(矢島 記)

鶴見大学仏教文化研究所紀要 第九号

平成十六年四月一日 印刷

平成十六年四月八日 発行

編集人 矢島 道彦  
発行人 高崎 直道

221 0013 横浜市神奈川区新子安一三三

印刷所 第一印刷株式会社

電・045 (439) 三四三三

発行所 鶴見大学

230 8501 横浜市鶴見区鶴見二二一三

電・横浜 045 (581) 一〇〇一代